

調査計画

1 調査の名称

子供の生活状況調査

2 調査の目的

本調査は、子供や家庭の現在の生活・経済状態、将来の貧困に影響を与える可能性のある行動実態、子供の貧困対策に関連する施策の利用状況等を把握することを通じ、子供の貧困対策を進めるに当たっての課題や施策の効果等を確認するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲 (■全国 □その他)

(2) 属性的範囲 (■個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他)

【A調査票】中学2年生の子供

【B調査票】中学2年生の保護者

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

【A調査票、B調査票】中学2年生の子供及びその保護者 約5,000組（母集団の大きさ：105.2万組）

(2) 報告者の選定方法 (□全数 ■無作為抽出(□全数階層あり) □有意抽出)

・層化二段無作為抽出方法

地域及び都市規模により層化し、各層の中学2年生の子供の人口数に基づき調査地点数（200地点）を配分し、各層より調査地点を抽出する。抽出した各調査地点の令和2年時点の住民基本台帳より中学2年生の子供及び保護者25組を抽出する。（詳細は別添1を参照）

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

・子供の認知能力（学力）、非認知スキル、逆境体験、支援の利用、家庭の経済・生活状況、新型コロナウイルス感染症による影響等に関する質問。

〔集計しない事項の有無〕 無■ 有□

(2) 基準となる期日又は期間

・調査の実施期間において報告者が報告を求められた時点現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統 内閣府 — 民間事業者 — 報告者

(2) 調査方法

☒ 郵送調査 ☒ オンライン調査 (☐ 政府統計共同利用システム ☐ 独自のシステム ☒ 電子メール)

☐ 調査員調査 ☐ その他 ()

[調査方法の概要]

・内閣府の委託を受けた民間事業者が、調査票等の配布・回収・審査等実査業務全般、調査関係用品の印刷、報告者の抽出、集計・分析作業を行う。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

☒ 1回限り ☐ 毎月 ☐ 四半期 ☐ 1年 ☐ 2年 ☐ 3年 ☐ 5年 ☐ 不定期 ☐ その他 ()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 令和2年12月～令和3年1月

8 集計事項 別添 集計事項一覧のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別 (☒ 全部公表 ☐ 一部非公表 ☐ 全部非公表)

(2) 公表の方法 (☒ e-Stat ☒ インターネット (e-Stat以外) ☒ 印刷物 ☐ 閲覧)

(3) 公表の期日 令和3年12月

10 使用する統計基準等

☐ 使用する→☐ 日本標準産業分類 ☐ 日本標準職業分類 ☐ その他 ()

☒ 使用しない

本調査は、全国から無作為抽出された全国の中学2年生の子供及びその保護者を対象とした調査であり、調査対象範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地がないことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 保存期間

- ・記入済み調査票 (原票) : 1年
- ・調査票の内容を記録した電磁記録媒体 : 常用 (無期限)

(2) 保存責任者

内閣府政策統括官（政策調整担当）付参事官（子どもの貧困対策担当）

子供の生活状況調査の標本設計について

標本設計の考え方

本調査においては、住民基本台帳に基づき、中学2年生及びその保護者を母集団として、無作為抽出する。詳細は以下のとおり。

1 母集団及び抽出方法

住民基本台帳を母集団とし、抽出は層化二段無作為抽出とする。(調査地点における報告者の抽出は住民基本台帳より等間隔抽出法により行う。)

2 標本抽出

本調査は下記の方法で層化二段無作為抽出を行う。

調査対象数：中学2年生及びその保護者 5,000 組

地点数：200 地点

1 地点の調査対象数：25 組を抽出

① 層の設定

全国を*地域と**都市規模により 40 層(10 地域×4 人口区分)に層化する。

*地域は、都道府県を単位として 10 区分に分類

**都市規模は、大都市（東京都区部及び政令指定都市）、中都市（人口 10 万人以上の市）、小都市（10 万人未満の市）、郡部（町村）の 4 区分に分類

(注) 都市は令和 2 年 4 月 1 日現在市制施行の地域、人口による都市規模の分類は、国勢調査による平成 27 年 10 月 1 日現在の人口による。

〔地域区分〕

全国の都道府県を単位として、次の 10 区分に分類。

北海道（1 道）	北海道
東北（6 県）	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東（1 都 6 県）	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸（4 県）	新潟県、富山県、石川県、福井県
東山（3 県）	山梨県、長野県、岐阜県
東海（3 県）	静岡県、愛知県、三重県
近畿（2 府 4 県）	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国（5 県）	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国（4 県）	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州（8 県）	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

〔都市規模区分〕

大都市	i) 東京都 23 区・政令指定都市
中都市	ii) 人口 10 万人以上の市
小都市	iii) 人口 10 万人未満の市
町村	iv) 郡部（町村）

② 調査地点数の配分

地区・都市規模別各層における推定母集団（平成 27 年 10 月 1 日現在の国勢調査の 14 歳人口に基づく）の大きさにより 200 地点を比例配分し、調査対象数が 5,000 組であることから、各調査地点の調査対象数を 25 と設定。

③ 具体的な抽出方法

第 1 次抽出単位となる調査地点として、町丁目（国勢調査の小地域集計）を使用し、等間隔抽出法によって抽出する。調査地点が 2 地点以上割り当てられた層については、抽出間隔（層における該当人口数の合計÷層で算出された地点数）を算出し、起点は乱数表により指定し、確率比例抽出法によって抽出する。また、層内での調査地点数が 1 地点の場合には、乱数表により無作為に抽出する。

抽出された調査地点の人口数は、国勢調査の小地域集計で確認し、人口数が少ない場合は、隣接する町丁目と統合し、1 調査地点あたりの人口数を調整する。

調査地点における対象者の抽出は、住民基本台帳より等間隔抽出法によって抽出（起点は乱数表により指定し、中学 2 年生以外が当たった場合にはその人は飛ばして、直近の者ではなく、等間隔の次の者を抽出。例：5 間隔ならば、6 人目に行くのではなく、10 人目、15 人目・・・と飛んでいく。）する。

2 目標精度・調査対象数

信頼水準 95%、許容誤差±10%程度として、調査対象数 5,000 としている。

本調査では、回収率については、地方公共団体が実施した類似の調査に基づき、40%と想定。

今回の調査は、子供の生活状況について、主に家庭の所得階級との関係に関する分析を行うことを想定して設計するもの。

（計算について）

調査対象数 5,000（回収率 40%）における所得階級別分析では、95%の信頼水準とし、単純無作為抽出の場合の標本誤差を計算すると、所得十分位

（調査対象数 200）の時、誤差が最も大きくなる回答比率(50%)で±6.9%となる。（別表参照）

本調査では、標本抽出方法を層化二段無作為抽出とするが、一般的に、層化二段階無作為抽出では、単純無作為抽出の場合より誤差が大きくなると分析されていることから、過去の類似の調査等を参考に、層化による影響を1.41 倍と考えた場合、「±6.9%」×1.41 = 「約±9.7%」の誤差となる。各所得階級の標本誤差が、許容誤差（±10%）の範囲内となることから、調査対象数を 5,000 とする。

（別表）

	調査対象 数	回答比率					（参考）層 化二段抽出 の場合 （回答比率 50%、1.41 倍）
		10% （又は 90%）	20% （又は 80%）	30% （又は 70%）	40% （又は 60%）	50%	
全国	5,000	0.8	1.1	1.3	1.4	1.4	2.0
全国（回収率 40%）	2,000	1.3	1.8	2.0	2.1	2.2	3.1
所得十分位	200	4.2	5.5	6.4	6.8	6.9	9.7

	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
子供の生活状況(中 2)	1	A問1	本人の性別
	2	B問18×A問2	【世帯収入別】学習環境
	3	B問18×A問3	【世帯収入別】学習習慣
	4	B問18×A問4	【世帯収入別】学習成績
	5	B問18×A問5	【世帯収入別】授業の理解度
	6	B問4×A問5	【親の婚姻状況別】授業の理解度
	7	B問10×A問5	【幼児期の教育別(0-2歳)】授業の理解度
	8	B問11×A問5	【幼児期の教育別(3-5歳)】授業の理解度
	9	B問12×A問5	【保護者の関わり方別】授業の理解度
	10	B問13×A問5	【学校行事への参加別】授業の理解度
	11	B問22×A問5	【親の精神状態別】授業の理解度
	12	A問2×A問5	【学習環境別】授業の理解度
	13	A問3×A問5	【学習習慣別】授業の理解度
	14	A問7×A問5	【進学希望別】授業の理解度
	15	A問9×A問5	【部活動の状況別】授業の理解度
	16	A問11×A問5	【食事の頻度別】授業の理解度
	17	A問12×A問5	【就寝時間の規則性別】授業の理解度
	18	A問14×A問5	【主観的幸福感別】授業の理解度
	19	A問15×A問5	【精神状態別】授業の理解度
	20	A問17×A問5	【逆境体験別】授業の理解度
	21	A問18×A問5	【支援の利用状況別】授業の理解度
	22	B問18×A問6	【世帯収入別】授業についていけなくなった時期
	23	B問18×A問7	【世帯収入別】進学希望
	24	B問14×A問7	【親の進学見通し別】進学希望
	25	B問18×A問8	【世帯収入別】進学希望(理由)
	26	B問18×A問9	【世帯収入別】部活動等の状況
	27	B問18×A問10	【世帯収入別】部活動等を行わない理由
	28	B問18×A問11	【世帯収入別】食事の頻度
	29	B問18×A問12	【世帯収入別】就寝時間の規則性
	30	B問18×A問13	【世帯収入別】信頼できる大人・友人
	31	B問18×A問14	【世帯収入別】主観的幸福(生活満足度)
	32	B問4×A問14	【親の婚姻状況別】主観的幸福(生活満足度)
	33	B問22×A問14	【親の精神状態別】主観的幸福(生活満足度)
	34	A問18×A問14	【支援の利用状況別】主観的幸福(生活満足度)
	35	B問18×A問15	【世帯収入別】精神状態
	36	B問4×A問15	【親の婚姻状況別】精神状態
	37	B問22×A問15	【親の精神状態別】精神状態
	38	A問9×A問15	【部活動等の状況別】精神状態
	39	A問13×A問15	【信頼できる大人・友人別】精神状態
	40	A問17×A問15	【逆境体験別】精神状態
	41	A問18×A問15	【支援の利用状況別】精神状態
	42	B問18×A問17	【世帯収入別】逆境体験
	43	B問18×A問18	【世帯収入別】支援の利用状況
	44	B問18×A問16	【世帯収入別】コロナ後の生活の変化
	45	B問3×A問16	【世帯構成別】コロナ後の生活の変化
	46	B問4×A問16	【親の婚姻状況別】コロナ後の生活の変化
	47	B問5×A問16	【ひとり親の養育費受取状況別】コロナ後の生活の変化

	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
	48	B問6×A問16	【家庭で使用している言語別】コロナ後の生活の変化
	49	B問8×A問16	【親の雇用形態別】コロナ後の生活の変化
	50	A問2×A問16	【学習環境別】コロナ後の生活の変化
	51	A問3×A問16	【学習習慣別】コロナ後の生活の変化
	52	A問9×A問16	【部活動の状況別】コロナ後の生活の変化
	53	A問11×A問16	【食事の頻度別】コロナ後の生活の変化
	54	A問12×A問16	【就寝時間の規則性別】コロナ後の生活の変化
	55	A問14×A問16	【主観的幸福感別】コロナ後の生活の変化
	56	A問15×A問16	【精神状態別】コロナ後の生活の変化
保護者の 生活状況	57	B問1	回答者の続柄
	58	B問2×B問18	【世帯人数別】世帯収入
	59	B問3×B問8	【世帯構成別】親の雇用形態
	60	B問3×B問18	【世帯構成別】世帯収入
	61	B問4×B問18	【親の婚姻状況別】世帯収入
	62	B問5×B問18	【ひとり親の養育費受取状況別】世帯収入
	63	B問6×B問18	【家庭で使用している言語別】世帯収入
	64	B問7×B問18	【親の学歴別】世帯収入
	65	B問8×B問18	【親の雇用形態別】世帯収入
	66	B問18×B問9	【世帯収入別】就労していない理由
	67	B問18×B問10	【世帯収入別】幼児期の教育(0-2歳)
	68	B問18×B問11	【世帯収入別】幼児期の教育(3-5歳)
	69	B問18×B問12	【世帯収入別】保護者の関わり方
	70	B問18×B問13	【世帯収入別】学校行事への参加
	71	B問18×B問14	【世帯収入別】進学の見通し
	72	B問18×B問15	【世帯収入別】想定する進学先の理由
	73	B問18×B問16	【世帯収入別】保護者の頼れる相手
	74	B問4×B問16	【親の婚姻状況別】保護者の頼れる相手
	75	B問18×B問17	【世帯収入別】暮らし向き(主観)
	76	B問4×B問17	【親の婚姻状況別】暮らし向き(主観)
	77	B問18×B問19	【世帯収入別】滞納・欠乏経験(食料)
	78	B問4×B問19	【親の婚姻状況別】滞納・欠乏経験(食料)
	79	B問18×B問20	【世帯収入別】滞納・欠乏経験(衣服)
	80	B問4×B問20	【親の婚姻状況別】滞納・欠乏経験(衣服)
	81	B問18×B問21	【世帯収入別】滞納・欠乏経験(公共料金)
	82	B問4×B問21	【親の婚姻状況別】滞納・欠乏経験(公共料金)
	83	B問18×B問22	【世帯収入別】精神状態
	84	B問4×B問22	【親の婚姻状況別】精神状態
	85	B問18×B問24	【世帯収入別】支援の利用状況
	86	B問4×B問24	【親の婚姻状況別】支援の利用状況
	87	B問18×B問23	【世帯収入別】コロナ後の生活の変化
	88	B問4×B問23	【親の婚姻状況別】コロナ後の生活の変化
	89	B問5×B問23	【ひとり親の養育費受取状況別】コロナ後の生活の変化
	90	B問6×B問23	【家庭で使用している言語別】コロナ後の生活の変化
	91	B問8×B問23	【親の雇用形態別】コロナ後の生活の変化
	92	B問12×B問23	【保護者の関わり方別】コロナ後の生活の変化
	93	B問13×B問23	【学校行事への参加別】コロナ後の生活の変化
	94	B問17×B問23	【暮らし向き(主観)別】コロナ後の生活の変化
	95	B問19×B問23	【滞納・欠乏経験(食料)別】コロナ後の生活の変化
	96	B問20×B問23	【滞納・欠乏経験(衣服)別】コロナ後の生活の変化
	97	B問21×B問23	【滞納・欠乏経験(公共料金)別】コロナ後の生活の変化
	98	B問22×B問23	【精神状態別】コロナ後の生活の変化

別添

調査事項一覧（A調査票）

- 問1 あなたの性別^{せいべつ}を教^{おし}えてください。
- 問2 あなたは、ふだん学校の授業^{じゅぎょう}以外^{いがい}で、どのように勉強^{べんきょう}をしていますか。※
勉強^{べんきょう}には学校の宿題^{しゅくだい}もふくみます。
- 問3 あなたは、ふだん学校の授業^{じゅぎょう}以外^{いがい}に、1日あたりどれくらいの時間^{じかん}勉強^{べんきょう}をしますか。※学校の宿題^{しゅくだい}をする時間^{じかん}や、塾^{じゅく}などでの勉強^{べんきょう}時間^{じかん}もふくみます。
- 問4 あなたの成績^{せいせき}は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。
- 問5 あなたは、学校の授業^{じゅぎょう}がわからないことがありますか。
- 問6 前の質問^{しつもん}で「3 教科^{きょうか}によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。いつごろから、授業^{じゅぎょう}がわからないことがあるようになりましたか。
- 問7 あなたは、将来^{しょうらい}、どの段階^{だんかい}まで進学^{しんがく}したいですか。
- 問8 前の質問^{しつもん}で1～4（「まだわからない」以外）と答えた場合、その理由^{りゆう}を教えてください。
- 問9 あなたは、地域^{ちいき}のスポーツクラブや文化^{ぶんか}クラブ、学校^{がっこう}の部活動^{ぶかつどう}に参加^{さんか}していますか。
- 問10 前の質問^{しつもん}で「2 参加^{さんか}していない」と答^{こた}えた人にお聞きします。参加^{さんか}していない理由^{りゆう}は何ですか。
- 問11 あなたは週にどのくらい、食事^{しょくじ}をしていますか。

問12 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間^{じかん}に寝^ねていますか。

問13 あなたに困^{こま}っていることや悩^{なや}みごとがあるとき、あなたが相談^{そうだん}できると思う人はだれですか。

問14 全体として、あなたは最近^{さいきん}の生活に、どのくらい満足^{まんぞく}していますか。「0」(まったく満足^{まんぞく}していない)から「10」(十分^{じゅうぶん}に満足^{まんぞく}している)の数字で答えてください。

問15 以下^{い か}のそれぞれの質問^{しつもん}について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答^{かいとう}してください。答えに自信^{じしん}がなくても、あるいは、その質問^{しつもん}がばからしいと思えたとしても、全部^{しつもん}の質問^{しつもん}に答えてください。あなたのここ半年^{はんとし}くらいのことを考えて答えてください。

- a) 私は、他人(たにん)に対して親切(しんせつ)にするようにしている。私は、他人(たにん)の気持ちをよく考える。
- b) 私は、よく頭やお腹(なか)がいたくなったり、気持ちが悪(わる)くなったりする。
- c) 私は、他の子供たちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。
- d) 私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避(さ)ける。
- e) 私は、心配(しんぱい)ごとが多く、いつも不安(ふあん)だ。
- f) 私は、誰(だれ)かが心を痛(いた)めていたり、落(お)ち込(こ)んでいたり、嫌(いや)な思いをしているときなど、すすんで助(たす)ける。
- g) 私は、仲(なか)の良い友だちが少なくとも一人はいる。
- h) 私は、落(お)ち込(こ)んでしずんでいたり、涙(なみだ)ぐんだりすることがよくある。
- i) 私は、同じくらいの年齢(ねんれい)の子供からは、だいたい好(す)かれている。
- j) 私は、新しい場面(ばめん)に直面(ちよくめん)すると不安(ふあん)になり、自信(じしん)をなくしやすい。
- k) 私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。
- l) 私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。
- m) 私は、自分からすすんでよくお手伝(てつだ)いをする(親・先生・子供たちなど)。

- n) 私は、他の子供たちより、大人という方(ほう)がうまくいく。
- o) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

問16 あなたの^{げんざい}現在の生活は、新型コロナウイルス^{かんせんしょう}感染症の^{かくだい}拡大により学校が休校

になる前(2020年2月以前)と比べて、どのように変わったと思いますか。

- a) 学校の授業(じゅぎょう)以外で勉強(べんきょう)する時間(じかん)
- b) 学校の授業(じゅぎょう)がわからないと感(かん)じること
- c) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数
- d) 食事(しょくじ)を抜(ぬ)く回数
- e) 夜遅(おそ)くまで起(お)きている回数
- f) 親以外の大人や友達と話をすること
- g) イライラや不安を感じたり、気分が沈(しず)むこと

問17 あなたは今までに、以下のa~hのようなことがありましたか。あてはまる^{こすう}個数を答えてください。

- a 一緒(いっしょ)に住んでいる大人から、あなたの悪口(わるくち)を言い立てられる、けなされる、恥(はじ)をかかされる、または、身体(からだ)を傷(きず)つけられる危険(きけん)を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b 一緒(いっしょ)に住んでいる大人から、押(お)される、つかまれる、たたかれる、物を投(な)げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度(いちど)でもある
- c 家族のだれからも愛されていない、大切(たいせつ)にされていない、支(ささ)えてもらえていないと感(かん)じることがある
- d 必要(ひつよう)な食事(しょくじ)や衣服(いふく)を与(あた)えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感(かん)じることがある
- e 両親(りょうしん)が、別居(べっきょ)または離婚(りこん)をしたことが一度でもある
- f 一緒(いっしょ)に住んでいる家族が、だれかに押(お)されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物(はもの)などでおどされたことが一度でもある
- g 一緒(いっしょ)に住んでいる人に、お酒(さけ)を飲んだり麻薬(まやく)などで自身(じしん)の生活や人間(にんげん)関係(かんけい)を損(そこ)なうようなふるまいをした人(ひと)がいる
- h 一緒(いっしょ)に住んでいる人に、うつ病(びょう)やその他の心の病気(びょう)

き)の人、または自殺(じさつ)しようとした人がいる

問18 あなたは、次のa～dのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

- a) (自分や友人の家以外(いがい)で)平日(へいじつ)の夜や休日(きゅうじつ)を過(す)ごすことができる場所
- b) (自分や友人の家以外で) 夕ごはんを無料(むりょう)か安く食べることができる場所(子供食堂(しょくどう)など)
- c) 勉強(べんきょう)を無料(むりょう)でみてくれる場所
- d) (家や学校以外で)何でも相談(そうだん)できる場所(電話やネットの相談(そうだん)を含(ふく)む。)

問19 前の質問(しつもん)で、1つでも「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。そこを利用したことで、以下(いか)のような変化(へんか)がありましたか。

- 1 友だちが増(ふ)えた
- 2 気軽(きがる)に話せる大人が増(ふ)えた
- 3 生活の中で楽しみなことが増(ふ)えた
- 4 ほっとできる時間(じかん)が増(ふ)えた
- 5 栄養(えいよう)のある食事をとれることが増(ふ)えた
- 6 勉強(べんきょう)がわかるようになった
- 7 勉強(べんきょう)する時間(じかん)が増(ふ)えた
- 8 その他
- 9 特(とく)に変化(へんか)はない

調査事項一覧（B調査票）

- 問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄(ぞくから)でお答えください。
- 問2 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の人数(お子さんを含む。)を教えてください。単身赴任(ふにん)中の方は含めないでください。
- 問3 前問で回答した「ご家族」には、お子さんから見てどの関係の方が含まれますか。
- 問4 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻(こんいん)状況を教えてください。
- 問5 前問で「2 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。
- 問6 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。
- 問7 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。
- 問8 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。
- 問9 前の質問で「5 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。
- 問10 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。
- 問11 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。
- 問12 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。
- a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている
 - b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている
 - c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた
 - d) お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる
- 問13 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。
- a) 授業参観や運動会などの学校行事への参加
 - b) PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加
- 問14 お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。
- 問15 前問で1～4(「まだわからない」以外)と答えた場合、その理由は何ですか。
- 問16 あなたは次に挙げる事柄(ことがら)で頼れる人はいますか。
- a) 子育てに関する相談
 - b) 重要な事柄(ことがら)の相談
 - c) いざという時のお金の援助
- 問17 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

- 問18 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。
- 問19 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品(しこうひん)は含みません。
- 問20 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属(ききんぞく)・宝飾品(ほうしょくひん)は含みません。
- 問21 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。
- 1 電気料金
 - 2 ガス料金
 - 3 水道料金
- 問22 次のa)～f)の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようなでしたか。
- a)神経過敏(かびん)に感じた
 - b)絶望的だと感じた
 - c)そわそわ、落ち着かなく感じた
 - d)気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
 - e)何をするのも面倒だと感じた
 - f)自分は価値のない人間だと感じた
- 問23 あなたのご家庭の現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が休校する前(2020年2月以前)から比べて、どのように変わりましたか。
- a)世帯全体の収入の変化
 - b)生活に必要な支出の変化
 - c)お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと
 - d)お子さんと話をする事
 - e)家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること
 - f)あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと
- 問24 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(a～eそれぞれについて、あてはまるもの1つに○) また、「利用したことがない」場合、その理由は何ですか。
- a 就学援助
 - b 生活保護
 - c 生活困窮者(こんきゅうしゃ)の自立支援相談窓口
 - d 児童扶養(ふよう)手当
 - e 母子家庭等就業・自立支援センター